

# 釧路総合振興局記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時 令和5年1月26日(木) 15:00

発表項目	令和4年度「北海道男女平等参画チャレンジ賞」受賞者の決定及び贈呈式の開催について		
記者レクチャーのお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分	発表場所	
概要	<p>男女平等参画社会の実現への気運を高めることを目的として、社会のあらゆる分野で個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している方々、また、そのようなチャレンジを支援している方々を表彰する「北海道男女平等参画チャレンジ賞」の受賞者が決定され、釧路管内からは、「くしろ子育てネットワーク Haport」が決定されましたので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 受賞者</p> <p>(1) 輝く女性のチャレンジ賞 老田よし枝さん(石狩市)</p> <p>(2) 輝く北のチャレンジ賞 くしろ子育てネットワーク Haport(ハポート)(釧路市)</p> <p>2 贈呈式</p> <p>(1) 日時 令和5年1月30日(月) 14:30~15:00</p> <p>(2) 場所 北海道庁本庁舎 3階 知事会議室</p> <p>(3) 出席者 受賞者(1個人、1団体)、北海道男女平等参画審議会専門部会長、知事、環境生活部長、環境生活部くらし安全局長</p>		
参考	令和4年度「北海道男女平等参画チャレンジ賞」リーフレット		

報道(取材)に当たってのお願い	受賞者の個性と能力を活かした活動を道民の皆様に広く紹介することにより、男女平等参画社会のチャレンジの身近なモデルとして、理解を深めていただきたいと考えておりますので、積極的な報道につきまして、よろしくお願い致します。		
他のクラブとの関係	同時配布 同時レク	道政記者クラブ	

担当(連絡先)	<ul style="list-style-type: none"> <li>釧路総合振興局保健環境部環境生活課 担当: 木村、小野 TEL: 0154-43-9150(ダイヤルイン)</li> <li>環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室 担当: 小林 TEL: 011-206-6954(ダイヤルイン)</li> </ul>		
---------	---	--	--

## 令和4年度(2022年度)北海道男女平等参画チャレンジ賞 受賞者

### 受賞者（概要）

賞の種類	候補名	市町村 （(総合)振興局）	推薦者	主な活動内容
輝く女性の チャレンジ賞  (受賞者が 女性個人の場合)	オイダ 老田 よし枝  (株)石狩レッドフェニックス 代表取締役	石狩市  (石狩)	石狩市	道内で2人しかいないアスリートフードマイスター1級や、メンタルビジョントレーニングインストラクターの資格を生かして、「株式会社フェニックスサポート」を起業するとともに、雪の多い北海道の冬の室内練習場として、「フェニックスフィールド」を運営しながら、独立リーグプロ野球球団「石狩レッドフェニックス」の基礎を築き上げ、代表取締役として球団並びに石狩市の知名度アップに貢献している。選手やスタッフを全国から募集して石狩への定住を促進し、市内企業での労働力の担い手と、野球選手としての活動を両立させている。また、球団では市内中学校の野球部への活動支援など地域活性化にも取り組んでいる。 日本野球機構（NPB）を目指す選手や北海道の暮らしに憧れる選手と、担い手不足に悩む地域を結び、様々な思いを叶える活躍が期待されている。 また、北海道のアスリートをサポートする体制を強化するため、講座や講演会を開催するほか、ウェブマガジンのコラム「野球少年の食トレ」で情報発信を行っている。
輝く北の チャレンジ賞  (受賞者が 団体の場合)	くしろ子育てネットワーク <sup>ハポート</sup>	釧路市  (釧路)	釧路市男女平等 参画センター	代表の伊藤氏が転勤族のパートナーと子どもと共に釧路へ転入し「住んだ街で楽しみたい」というモチベーションで活動を開始。違う街から来たからこそその視点で「釧路」という街を捉え、子育て中の女性に向け「お互いに応援し合う」ために子育て支援、ママの居場所づくり、子育て情報の発信やイベント等を行っている。 子育て中の女性たちが日々の悩みや不安などを吐き出せる場所が少なくなり社会から隔離されたような感覚に陥りやすくなっている中、SNSを活用して「繋がり・出会い・交流・共有・活動」を実現させるとともに、安心して子育てができる釧路づくりを担い、子育てに関する意見交換や会議等にも欠かせない存在に成長した。 活動によって主体的に動く人が変わるなど、新しい活動により変化していくことで多くの人と繋がることを優先する活動を行い、今後、代表が市外に転居しても活動が継続するようにサポーターへ移行していき、また違った形に変化しながら人との繋がりを目的とした活動を続けていくことが期待されている。



坪井監督就任会見での

**老田 よし枝 さん**

(向かって右)  
石狩レッドフェニックス  
代表取締役

令和4年度

北海道男女平等参画チャレンジ賞

子育て応援イベント開催中の

くしろ子育て  
ネットワーク Haport  
の皆さん





北海道知事  
鈴木 直道

令和4年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された皆様、誠におめでとうございます。

この賞は、それぞれの個性と能力を活かして活躍されている方々の活動をたたえるとともに、その活動を身近なモデルとして広く紹介することで、北海道における男女平等参画社会の実現への気運を高めることを目指し創設したものです。

今年度は、「地域活性化」と「若者の夢の実現」を両立しながら地域と一体となって球団を運営されている方と、子育て中の親たちが繋がり互いに支え合うことのできる場づくりに取り組まれている皆様に、この賞をお贈りします。

今後も、こうした取組が道内各地で生まれ、誰もが活躍できる社会の実現につながっていくことを期待しています。受賞された皆様におかれましては、より一層輝かしいご活躍を心からお祈り申し上げます。

## 審査講評

北海道男女平等参画審議会専門部会長

北海道経済連合会 労働政策局長

桑原 崇

令和4年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された皆様に、心からお祝い申し上げます。

今年度も、地域において様々な形で活躍し、男女平等参画社会実現の気運醸成に資する活動を行う個人やグループからご応募をいただきました。それぞれの個性やスキルを活かした魅力的な活動ばかりでしたが、その中から、地域住民を巻き込みながら、地域活性化に資する取組をされている方を選考させていただきました。

老田よし枝さん（石狩レッドフェニックス代表）は、球団運営を通して、地域に夢を与えるだけでなく、選手等の定住促進や就労の場の確保など、地域に根ざした球団運営を行い、経済の活性化や、知名度アップにも貢献されています。

くしろ子育てネットワーク Haport さん（釧路市）は、子育てをする母親達を繋げて、子育ての悩みや不安を気軽に共有できる場を作り、また、様々な方々が自ら得意な分野で柔軟に参加できる体制をとることで活動の幅を拡げ、子育て世代が安全・安心に暮らせるまちづくりに寄与されています。

今回、受賞された皆様の取組は、まだまだご活躍の場を大きく広げ、地域や社会を明るく照らしてくれるような可能性を感じました。これからも、皆様がますますご活躍され、何かにチャレンジしたいと考えている方々のロールモデルとなることを期待しています。

## 北海道男女平等参画チャレンジ賞

職場、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野で、それぞれの個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している男性や女性、団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援している団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すことによって、男女平等参画社会実現への気運を高めることを目的としています。自薦・他薦を問わず候補者を募集しています。賞の種類は次のとおりです。

- ・ 輝く女性のチャレンジ賞（受賞者が女性個人の場合）
- ・ 輝く男性のチャレンジ賞（受賞者が男性個人の場合）
- ・ 輝く北のチャレンジ賞（受賞者が団体・グループの場合）
- ・ 輝く北のチャレンジ支援賞（チャレンジを支援している団体・グループの場合）

## 受賞者紹介

## 輝く女性のチャレンジ賞

おいだ  
**老田 よし枝** 氏（石狩市）

石狩レッドフェニックス 代表



元々は野球少年の息子達を応援するために取得した、アスリートフードマイスターと、メンタルビジョントレーニングのインストラクターの資格を活かし、アスリートをサポートする仕事として起業しました。

また、雪の多い北海道の冬でも、思う存分野球をはじめとした屋外スポーツの練習ができるよう、石狩市に室内練習場「フェニックスフィールド」を作り、皆様に御活用頂いております。



そして、「地域活性化」と「若者の夢を叶える」という2つの思いで、2020年5月にプロ野球球団「石狩レッドフェニックス」を立ち上げ、代表に就任しました。地域にとっては、若者が移住し、野球で地域を盛り上げ、夢を与える存在になるとともに、地域の労働力としても活躍してくれること、選手達にとっては、整った環境と地域の温かい応援のもと、野球と仕事を両立しながら、NPBへの夢を追うことができ、両者にとって大きなメリットがあります。

これからも球団と地域が一体となって、地域に夢と活力を与え、未来に繋がる球団運営を目指していききたいと思います。

## 輝く北のチャレンジ賞

### くしろ子育てネットワーク

ハポート  
**Haport**（釧路市）

子育て中の女性たちが「お互いに応援し合う」ことができるように、繋がりを大切にして、子育て支援、ママの居場所づくり、子育て情報の発信などの活動をしています。

子育てには悩みや不安がつきものですが、少子化が進む中、そんな思いを口にすることができず、社会から隔離されたような感覚に陥ることさえあります。

そのような中、SNSを活用した情報発信や、子育て情報誌の作成、様々な交流イベントを通して、子育て中の女性たちの「繋がり・出会い・交流・共有・活動」を実現し、安心して子育てができる、安心して暮らせる釧路づくりの一端を担うことができるようになりました。

「住んだ街で楽しみたい」という1人の思いから始まった活動ですが、同じ思いを持つ多くの子育て世代の親達がり取り合い、支え合いながら大きな活動へと成長しました。

これからも幸せを感じながら子育てができる街であるよう、それぞれができることで主体的に関わりながら、その時々ニーズに合わせて、人と人とが繋がることのできる活動を続けていきたいと思っております。



< 令和4年度表彰状 > 揮毫 平田 鳥閑 氏



<輝く女性のチャレンジ賞> 老田 よし枝 氏



<輝く北のチャレンジ賞> くしろ子育てネットワークHaport

これまでの受賞者 (※敬称略順不同)

R3 (2021)	輝く女性のチャレンジ賞	和田順子(good food,good life 代表 札幌市)
	輝く北のチャレンジ賞	知床スマイル・エコプロジェクト (羅臼町)
R元 (2019)	輝く女性のチャレンジ賞	沼口奈美子(社会福祉法人ふるさと介護員養成研修センター管理者 帯広市)
	輝く女性のチャレンジ賞	大友彩加(一般社団法人営業部女子課の会北海道花咲か特派員 旭川市)
H30 (2018)	輝く女性のチャレンジ賞	牧野准子(障がい当事者講師の会すぷりんぐ代表、ユニバーサルデザイン(有)環工房 代表取締役 札幌市)
	輝く女性のチャレンジ賞	大海恵聖 ((株)エムブイピークリエイティブジャパン 代表取締役 札幌市)
H29 (2017)	輝く女性のチャレンジ賞	辻川恵美 (NPO 法人木と風の香り 代表 苫小牧市)
	輝く北のチャレンジ賞	津軽海峡マグロ女子会(北海道側とりまとめ 杉本夏子 松前町ほか)
H28 (2016)	輝く女性のチャレンジ賞	折谷久美子 (NPO 法人スプリングボードユニティ 21 代表 函館市)
	輝く女性のチャレンジ賞	上野美幸 (株式会社ヨシダホーム 代表取締役社長 音更町)
H27 (2015)	輝く女性のチャレンジ賞	長岡行子 (出張理美容サービス VESS 代表 帯広市)
	輝く北のチャレンジ支援賞	釧路公立大学皆月研究室 マタニティ・育児支援アプリ開発 (代表 皆月昭則 釧路市)
H26 (2014)	輝く北のチャレンジ賞	釧路モカ女性プロジェクト (代表 森崎三記子 釧路市)
	輝く北のチャレンジ支援賞	株式会社ダイナックス (代表取締役社長 福村景範 千歳市)
H25 (2013)	輝く女性のチャレンジ賞	廣瀬久美 (株式会社富良野タクシー 介護・福祉ショップ経営 富良野市)
	輝く北のチャレンジ支援賞	旭川医科大学 二輪草センター (センター長 山本明美さん 旭川市)
H24 (2012)	輝く北のチャレンジ賞	ふるさと倶楽部「ガル」(代表 田中照子 石狩市)
	輝く北のチャレンジ賞	高齢者コミュニティビジネス団体 麻の会 (代表 赤崎壽子 白老町)
H23 (2011)	輝く女性のチャレンジ賞	小梅洋子 (かあちゃん食堂「たまりば」経営 江差町)
	輝く北のチャレンジ賞	不登校・登校拒否と向き合う親の会「はるにれの会」(共同代表 清水マチ子、川尻博恵 帯広市)
H22 (2010)	輝く女性のチャレンジ賞	惣万栄子 (NPO法人「利尻ふる里・島づくりセンター」職員 利尻町)
	輝く北のチャレンジ賞	東鷹栖食品加工販売協議会 (代表 松倉洋子 旭川市)
H21 (2009)	輝く女性のチャレンジ賞	梅木あゆみ ((有)コテージガーデン代表取締役 月形町)
	輝く北のチャレンジ賞	本町かみさん会 (会長 村田陽子 石狩市)
H20 (2008)	輝く男性のチャレンジ賞	坂田秀明 (置戸町観光協会事務局長 置戸町)
	輝く北のチャレンジ賞	レディース 100 年の森 林業グループ (代表 鷹嘴充子 南富良野町)
	輝く北のチャレンジ支援賞	札幌市立藤の沢小学校保護者と教師の会 (会長 星卓志 札幌市)
H19 (2007)	輝く女性のチャレンジ賞	湯浅優子 (「つっちゃんと優子の牧場のへや」経営 新得町)
	輝く女性のチャレンジ賞	谷あゆみ (ばんえい競馬調教師、谷厩舎経営 帯広市)
	輝く女性のチャレンジ賞	川上博美 ((株)コサイン社員 旭川市)
H18 (2006)	輝く女性のチャレンジ賞	斎藤ちず (NPO法人「コンカリーニョ」理事長 札幌市)
	輝く女性のチャレンジ賞	岡田ミナ子 ((有)トゥリリアム・オカダ・ファーム取締役 遠軽町)
	輝く女性のチャレンジ賞	古内一枝 ((株)スポーツショップ古内取締役 札幌市)
H17 (2005)	輝く女性のチャレンジ賞	田澤由利 ((株)ワイズスタッフ代表取締役 北見市)
	輝く北のチャレンジ賞	NPO法人お助けネット (代表 中谷通恵 白老町)
	輝く北のチャレンジ賞	西川マザーウッズ (会長 船越孝子 静内町)
H16 (2004)	輝く女性のチャレンジ賞	星川光子 (NPO法人「いぶりたすけ愛」理事長 登別市)
	輝く男性のチャレンジ賞	馬淵悟 (北海道東海大学教授 札幌市)
	輝く北のチャレンジ賞	株式会社アイワード (代表取締役 木野口功 札幌市)